

空調用冷却水系総合水処理剤(特許取得商品)

コントライム®M-1100

抗レジオネラ用空調水処理剤協議会登録薬剤

コントライムM-1100(登録特許第4934896号、4967189号)は非ヒドラジンタイプの総合水処理剤でPRTR法指定物質を含まず、変異原性が陰性という特徴があります。

また、1液で腐食防止・スケール防止・スライム抑制の3つの機能を有するとともに、レジオネラ属菌の増殖を抑制する機能も有しています。

コントライムM-1100は特にスライムコントロール機能を高めているので、スライムの繁殖しやすい設備に適しています。

●コントライムM-1100の性状・成分・荷姿

外観	淡黄褐色透明液体	pH	3.8~4.8
主成分	非ハロゲン系特殊有機化合物 特殊有機カルボン酸 アゾール化合物	比重	1.03~1.11(20°C)
		荷姿	20kgバッグインボックス

●コントライムM-1100の特長

- ① 1液で中～高濃縮冷却水の3大障害(スライム・スケール・腐食)を防止します。シリカスケールの防止にも優れています。
- ② レジオネラ属菌の静菌抑制効果を有しています。
- ③ スライム傾向の強い再利用水や中水等に最適です。
- ④ 変異原性が陰性で皮膚刺激性が低減され、取り扱いが安全です。
- ⑤ 高濃縮運転により大幅な節水が可能です。
- ⑥ 非ヒドラジン、非金属タイプです。
- ⑦ ISO14000シリーズの取得に最適です。

●コントライムM-1100の使用方法

1. 防食効果

鉄・銅・銅合金に対して安定かつ優れた防食効果を示します。本剤に含まれる有機カルボン酸(ポリマー)が、金属表面に析出しようとするスケール成分(炭酸カルシウム、シリカなど)の一部を金属表面のカソード部に非晶質で均一かつ緻密で薄い皮膜に変え、この皮膜が酸素の拡散障壁となりアノード部での鉄の不働態化を容易にして腐食を防止します。また、本剤には銅・銅合金用防食剤も配合されており、銅イオンと反応して防食皮膜である不溶性の銅キレート化合物を形成し銅の腐食を防止します。

2. スケール防止効果

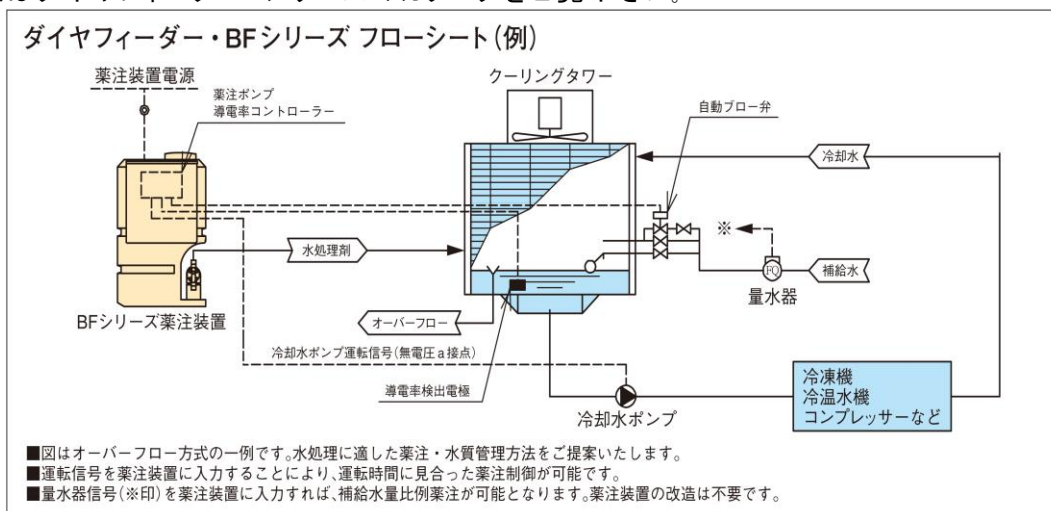
スケールの析出防止・分散作用に優れた効果を示します。特に炭酸カルシウム、シリカなどのスケール成分に対して優れた効果を示します。本剤に含まれる有機カルボン酸(ポリマー)は、スケールを形成する成分に対して結晶の析出防止および析出した結晶に対する成長抑制作用や分散作用を有し、金属表面へのスケールの析出・付着を防止します。

3. スライム抑制効果

藻類・細菌類(バクテリア)などの微生物に対して、安定かつ優れた静菌作用を示します。また、レジオネラ属菌の増殖を抑制します。本剤に含まれる非ハロゲン系特殊有機化合物は、微生物の代謝機能を阻害して増殖を抑制し、スライムの発生を防止します。金属表面を清浄に保つことにより、二次的腐食の誘発を防止するとともに防食皮膜の形成能力を向上させます。

●コントライムM-1100の注入方法

コントライムM-1100は冷却塔ピットまたは冷却水循環ラインへ注入します。
 なお、この場合自動薬注装置ダイヤフィーダー・BFシリーズのご使用をおすすめします。
 詳しくはダイヤフィーダー・シリーズのカタログをご覧ください。



●コントライムM-1100の水質管理基準

基準項目	水質管理基準値
pH	7~9
電気伝導率	水処理計画による
酸消費量[pH4.8](CaCO ₃)	500mg/L以下
全硬度(CaCO ₃)	1,000mg/L以下
イオン状シリカ(SiO ₂)	200mg/L以下

●コントライム M-1100の使用方法

1. 基礎投入

使用開始時、冷却水系の保有水量に対して200mg/L相当量(200g/m³)を冷却塔水槽に投入し、冷却水系内のコンディションを整えます。

2. 薬注方法

原液をそのまま薬注ポンプによって、所定量を冷却塔ピットまたは冷却水循環ラインへ間欠注入あるいは連続注入します。冷却ピットへ直接人手による投入も可能です。標準使用量は補給水量に対して50mg/Lです。

(注)コントライムM-1100を使用する前にスライム洗浄剤デスライムによる洗浄をおすすめします。

●ご使用前に必ず「安全性データシート」(SDS)をお読み下さい。

取扱店名・工事店名